

農地集積・集約化の推進に関する研修会開催要領

～農地中間管理機構を軌道に乗せ本格稼働させるために～

1 目的

農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき、各都道府県に農地中間管理機構を整備し、担い手への農地集積を支援するとし、本県においては、茨城県農林振興公社を昨年4月1日に指定をし、担い手への農地集積・集約化に取り組んでいる。

先般、国から昨年度の農地中間管理事業の実績が公表され、担い手の農地利用面積が増加に転じたことや、旧農地保有合理化事業法人時代の実績に比べ権利移転面積が大幅に増加するなど一定の成果は残せたものの、10年間で担い手のシェアを目標までに引き上げるためには、機構を軌道に乗せ、実績を拡大することが必要とされている。

本県におきましても、昨年度、農地中間管理事業による農地の貸付実績は348haにとどまったところであるが、農業構造の改革と生産コストの削減を図るため、担い手への農地集積・集約化が強く求められている。

このため、市町村、農業委員会、JA、土地改良区等において、いかに農地中間管理事業を進めていくかを研修し、担い手への農地集積・集約化の推進の一助とする。

2 日時 平成27年7月30日(木) 13:30～

3 場所 茨城県県民文化センター小ホール

茨城県水戸市千波町東久保697番地

4 内容

(1) 基調講演 (13:40～14:40)

「農地中間管理機構を活用した農地の利用集積・集約化
＝地域と機構の連携による地域振興に向けて＝」

講師：全国農地保有合理化協会 業務部長 市村 泰一 氏

(2) 優良事例 (14:50～15:40)

「農地中間管理事業を活用した水田農業の展開について」

講師：有限会社横田農場 代表取締役 横田 修一 氏

(3) 取組状況 (15:40～16:10)

「新規参入による農地集積の取組について」

発表者：常陸太田市農政課 係長 菊池英弘 氏

「機構集積協力金の活用による農地集積の取組について」

発表者：下妻市農政課 課長補佐 岡本 卓也 氏

5 主催 茨城県農地中間管理機構 (公益社団法人茨城県農林振興公社) 茨城県

6 後援 茨城県農業会議 茨城県農業協同組合中央会 茨城県土地改良事業団体連合会

7 参集者 市町村、農業委員会、JA、土地改良区、関係機関・団体 等